置賜流域治水出張所通信

第210号　令和７年7月②

～ 夏休み・台風シーズン到来に向け備えを万全に ～

置賜流域治水出張所では、大雨や台風の影響で河川の水位が急激に上昇し、氾濫の危険性が高まる時期に備えて、「堤防モニタリング」、「夏休み前の安全利用点検」や「ゴムボートによる船上巡視」を実施しました。

堤防モニタリング　（実施日：6月１６日～7月2日の８日間）



置賜流域治水出張所管内の堤防を歩いて、堤防の異状がないか目視点検を行いました。

点検の結果、緊急的に対策が必要な箇所は確認されませんでした。



▲ 最上川に架かる橋梁の安全性についても点検しました



▲ イタドリが群生している堤防は要注意箇所です



▲ 早急な修繕の必要性がないか堤防のひび割れを計測

夏休み前安全利用点検　（実施日：６月27日･7月4日）



水辺施設を利用される方が多くなると予想される夏休み前に、施設管理者と合同で点検を行い、施設の補修が必要な箇所は、速やかに応急措置を実施しています。



▲ 白鷹フットパス（白鷹町菖蒲地区）



▲ 最上川河川緑地公園（長井市舟場地区）



▲ 最上川 窪田水辺の楽校（米沢市窪田地区）

おねがい

・川で遊ぶときは、ルールやマナーを守り、楽しく遊びましょう。

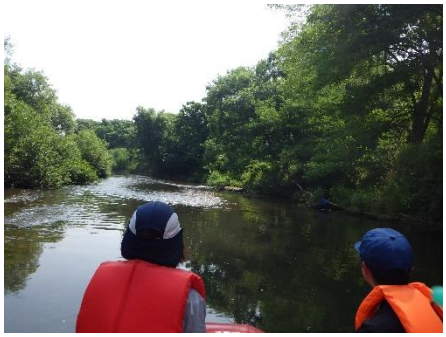
・天気に気をつけて、急な川の増水に注意しましょう。

・ゴミは持ち帰りましょう。



ゴムボートによる船上巡視　（実施日：7月8日･9日）

日常的なパトロール車での巡視では確認できない河床や河岸･護岸･ブロック等の洗掘や損傷状況をより近くから確認するため、ゴムボートを使って川からの点検を行いました。


▲ １日目：　最上川（置賜橋下流～西大塚水位観測所）





▲２日目：　置賜白川合流点～菖蒲水位観測所



点検した結果、緊急的な対応が必要な損傷箇所は確認されませんでしたが、今後も河川の安全を維持するために、ゴムボートやドローン等を活用しながら、監視、点検を行っていきます。

天童市の「創学館高校2年生」が就業体験（インターンシップ）に訪れました！！



6月18日(水)の午後に、創学館高校の2年生2名が置賜流域治水出張所で就業体験を行いました。出張所長から出張所業務の概要説明を受けた後、現場での堤防除草体験や、最上川の歴史文化についても学びました。



▲ スマホアプリでの浸水ARの体験



▲ 遠隔操縦式草刈機の操作体験



▲ 黒滝開削地（つぶて石）の見学



発行者：国土交通省 山形河川国道事務所 置賜流域治水出張所
〒993-0002 山形県長井市屋城町4-39
TEL:0238-88-2310／FAX:0238-84-1142
http://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/okitama/

